

# KOCHI 2023 ROTARY 2024 CLUB SINCE 1937



世界に希望を生み出そう  
2023-24年度 RIテーマ

## 週報



Weekly report 第3593回 2024年6月11日 2024年6月18日発行

### ● 会長挨拶

皆さん、こんにちは。宿毛RCからのご案内ありがとうございました。また、カミラさん、今日はどうもありがとうございました。



昨晩は、親睦委員会の段取りでSAAとロータリー財団、米山記念奨学委員会、新入会員の方たちを交えた交流会を開催しました。この交流会は、私が1年前に、懇親、交流を深めたいということで、親睦委員長森田さんをお願いして、いくつかの委員会と一緒に交流会をしていこうということで、6回計画した最後の会でした。

おびさんロードのレンタルスペースのkanau(カナウ)で開催しましたが、ありがたかったなという思いがあります。森田委員長には6回の交流会を段取りしていただきありがとうございました。

昨日の場所はカナウということで、少し趣向が変わっており、お料理は本池澤さんとくらりさんから出さいただきテーブルに並べてあったのですが、カナウは皆さんご承知

のようにキッチンも備えていて、SAAの吉村さんが白い前掛けをして、シェフとして数種類のパスタを作ってくださいました。両脇には、親睦委員会のメンバーがなれない手付きで野菜を切ったり、生まれて初めてニンニクを切ったという某支店長もいたり、雰囲気は通勤族のお料理教室みたいな感じでしたが、ワイワイと楽しく、普段以上に盛り上がった会が開催できました。



### ■本日のプログラム [6月18日]

会長・幹事スピーチ

中澤陽一 会長、細田長司 幹事  
「1年を振り返って」

会 長	中 澤 陽 一
副 会 長	中 島 和 代
幹 事	細 田 長 司
副 幹 事	入 交 英 太
会報責任者	小 林 達 司

## ● ローターソング「四つのテスト」

## ● 来訪ロータリアン

宿毛RC 有田裕彦氏、池 和明氏  
長期交換受け入れ学生 カミラ・チャベスさん



## ● 宿毛RC60周年記念式典案内

### ◎有田裕彦氏

我がクラブは、この度60周年、還暦を迎えることになりました。小宴を催したいと思っておりますので、そのご案内にまいりました。10月19日（土）記念式典の後、とよた真帆さんをお招きして記念講演をお願いしています。その後、懇親会を行います。翌日は、ゴルフを予定しています。ぜひ、ご参加をお願いします。

宿毛RCは現在、会員は28名。30名を目標に頑張っています。宿毛RCは市から管理を任されているロータリーの森の整備や青少年育成のために、小学校6年生のときにタイムカプセルを埋めて、成人式に掘り起こしてみんなと歓談をするという事業を行っています。また、高知県には2つしかありませんが、有人離島があります。船でないと物資は運べない島です。



### ◎池 和明氏

どういふわけか、次期会長とガバナー補佐を兼任で受けることとなりました。小さいクラブで大変ですが、会員の協力をいただいで活動していきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。



## ● 長期交換受入学生ご挨拶 カミラ・チャベスさん

私は、カリフォルニア州の5230地区から来ました。私が日本を選んだのは、日本語が難しい言語だからです。現在、私は英語とスペイン語を流暢に話すことができます。どちらもローマ字を使う言語なので、ローマ字を使わない言語を学ぶことに興味がありました。そして、子どものころから日本に来るのが夢でした。私の趣味の一つは写真なので、美しい国である日本に来て、できるだけ多くのものを撮影しようと決めました。この思い出は、一生私の手元に残る大切なものです。

日本に来る前は、留学を生かせるために多くの努力をしましたが、日本に来てからは、新しい文化、新しい食べ物、新しい人々に馴染むためにも多くの努力をしました。自分の努力を誇りに思うし、ロータリーの努力にも本当に感謝しています。この努力と経験のおかげで、私はよりよい人間になって、アメリカに帰ります。

自国の文化から常に離れていることは容易ではないことを学びました。家族や友人と離れて過ごした時間が自分という人間を理解するのに役立つとはいえ、海外に住むことは馴染むことの難しさや葛藤をもたらします。学校に通うことは、私にとってもっとも苦難なことのひとつでした。しかし、留学に来るといふことは、自分と似ている人を見つけることではなく、違っていても自分を知りたいと思ってくれる人を見つけることだと、すぐに気づきました。また、忘れられない多くの親切な人たちと知り合う機会もありました。

最後にホストファミリーや学校の先生、ロータリーの方々にも支えていただきました。そこで、今日は交換学生として私を支えてくれた皆さんに感謝したいと思います。ありがとうございます。



## ● 幹事報告

- ・ 6月のロータリーレートは157円です。
- ・ ガバナー月信6月号を各テーブルに配布していますのでご覧ください。
- ・ 本日例会終了後、本年度最後の理事役員予定者、クラブ協議会を行います。





## ● 新会員スピーチ

### 興信業の歴史と 産業インフラに向けての取り組み

(株)帝国データバンク高知支店長 釘本 賢一 会員



弊社は民間の信用調査を行っている会社ですが、信用調査という一般的にはなじみの薄い仕事に加えて、帝国という仰々しい名称がつく社名の影響もあってか、一般的にはちょっと怖いイメージや、近づきにくい、若しくは近づきたくないようなイメージを持たれることもあります。

一方、私個人も、この風貌もあってか、一見怖そうな人とみられることも多々あります。本日は、このような弊社と私のイメージを少しでも明るくできるようなお話ができればと思っています。

私は、九州の福岡県出身、昭和46年生まれの52歳。家族は妻と長男、長女の4人家族です。現在は家族とともに高知県在住です。趣味はジョギング、これまで10回ほどフルマラソンに参加、全て完走しています。4年振りに参加した昨年の高知龍馬マラソンでは制限時間7時間ギリギリで完走。その反省を踏まえて、今年のレースは、前任の笠井とともにスタート。31km時点では天野元会員からイチゴの配給をいただきながら、何とか完走しました。

弊社に入社後、地元の福岡支店と久留米支店で大半を過ごした後、約9年半前の2014年10月に高知へは調査課長として着任し、5年間勤務。当時の高知支店長は、前半が高知RC OBの泉田さん、後半が前任の笠井です。一旦、高松支店に転勤、3年間を過ごした後、2022年10月に再度現職として高知支店に着任、現在高知県で通算7年目、四国で10年目となります。

信用調査業務の歴史を振り返ると、元々は世界各国において経済が拡大し、貨幣経済から信用経済へと移行するに従って信用調査を専門に行う第三者機関の存在が求められるようになりました。世界最初の信用調査会社は、19世紀初頭に産業革命時のイギリスで誕生したと言われています。その後、ヨーロッパ諸国でも次々と信用調査機関が設立され、アメリカを始めとする世界各地へと広がっていきました。

日本で最初の信用調査会社は1892年、明治25年に外山脩造氏が大阪で設立した「商業興信所」です。彼が欧米への経済視察に出かけた際、持って帰ってきたものが3つあります。一つは鉄道インフラで、これは現在の「阪神電鉄」へと繋がっています。二つ目はアルコールの醸造技術で、これは現在のアサヒビールさんに繋がっています。そして三つ目が興信業、企業の信用調査です。イギリスの調

査会社の「マーカントイル エージェンシー」を彼が興信所と訳したと言われています。

当時、日本では知らない会社と商売をするにも相手のことが全く分からないため、取引がスタートするまでに長い時間がかかる時代でしたが、欧米ではすでに「興信所」があり、その興信所が保有する「情報」を利用しながら、迅速な経済活動が行われていました。日本でもそういった信用調査を行う機関が早急に必要であると感じた外山氏は、明治25年に金融機関の協力のもと、日本で初めての興信所となる「商業興信所」を大阪に設立します。しかし、大阪だけではなかなかうまく機能しなかったため、大蔵省時代の友人、渋沢栄一氏に声をかけます。渋沢氏はすぐに賛同、明治29年に日本橋に「東京興信所」を設立、この2社で全国を網羅する形となります。両名ともに、金融機関との強いパイプがあり、その支援を受けることができたことも大きかったと言われています。

渋沢氏が東京興信所を設立したころ、後藤武夫という人物が福岡から上京。企業人としていろいろな会社と取引をする中、これからの時代は企業の信用調査が重要になると確信します。明治33年、彼が29歳の時、渋沢栄一氏を訪問して「興信所を立ち上げようと思っています。ご援助していただけませんか？」と相談しますが、渋沢氏から「信用調査事業はまだ世間では認められていないから、個人でやるのは無理だ。悪いことは言わん。やめたまえ。」と断られます。それでもあきらめなかった後藤武夫は明治33年3月3日、誰の後ろ盾もなく、個人で「帝国興信所」を立ち上げます。信用を興すことを信念として、自らが会社を訪問して歩き、仕事を取ってきたようです。日露戦争後の戦勝景気に沸き立ち、急速に近代化が進む日本において信用調査の需要が急拡大し、帝国興信所に対する調査依頼が急増するとともに、無事に20周年を迎えることができました。その20周年祝賀会の来賓として渋沢栄一氏が招かれ、このような言葉を戴きました。「20年前、後藤氏が私を訪問されたとき、氏は今に見よと言わんばかりにドアを排して立ち去られたが、今日のこの盛会をみるにつけても、そぞろに当時のことが偲ばれ、謹んで私が氏をみる明がなかったことを陳謝する～」弊社の100年史に記載されている言葉です。「帝国データバンク」の出発点でした。

もう一つ、昨年の朝ドラ「らんまん」の主人公のモデルとなった牧野富太郎氏の名言「雑草という草はない」は、牧野博士が時代小説家の山本周五郎に言われた言葉という説が有力とされていますが、根拠になる史料は見つかっておらず、長年に亘り曖昧なままでしたが、帝国データバンク史料館において山本周五郎の企画展を開催するにあたって、その根拠となる本を見つけたことにより、牧野富太郎氏の言葉であるということがはっきりしました。

ここからは最近の取り組みについてです。弊社がこれまでに蓄積してきた全国147万社のデータベースを活用して、弊社の事業としても従来の信用調査業務から様々なサービスにまで広がってきています。基幹業務は、与信判断を行うための信用調査業務ではありますが、企業のデータベースを活用して新規開拓を行うためのターゲット抽出や事業展開を行うための業界分析、自社やライバル企業の位置付け、主力商品のポジションなどを知るための市場調査、顧客満足度調査、また各種コンサルタント業務と多様化してきております。

また、国策との連携を図るとともに、時流に乗った取り組みを随時行い、フィンテック、海外データベース、地方創生支援、ローカルベンチマークといった新しい分野でさまざまな取り組みを行っております。

中央官庁や地方自治体における政策立案や総合戦略を策定される際に活用されているシステムとして、地域経済分析システム「RESAS」(リーサス)というものがあります。このリーサスを活用することで「どの企業が、どの地域の、どんな企業とつながりがあるのか」を整理して、つながりを見ることで、地域経済の生命線となっている企業や大企業とのパイプ役を担える企業、育成すべき産業や取引を増やしていくべき地域などの動向を把握し、対策の優先順位を決めることが可能となっています。白書作成のための調査や、ビッグデータからの地域産業構造分析、産業振興のための地域経済実態調査など、あらゆるデータの収集・分析に加えて、事務局の運営やコンサルティングなど、中央官庁や地方自治体の政策立案・実行のサポートまで行っております。

海外ソリューション分野の取り組みとしては、皆さまもご存じかと思いますが、格付け機関であるムーディーズグループのビューロー・ヴァン・ダイク社、通称BVD社と業務提携を行っており「オービス」といわれる海外データベースによる検索が可能となっています。こちらは主に金融機関様においてご利用いただくことが多いですが、グローバル基準での規制対応やマネーロンダリング対策において重視されるグループの頂点企業の確認などが可能です。

さらに、最近の取り組みとしては、名刺管理サービスを行っているサンサン株式会社様とも業務提携を行い、企業の拠点情報などと、その拠点にいる個人についても、情報を組み合わせれば接点を追うことが可能となっており、企業情報と名刺情報をマッチングさせることで、日本最大級のビジネスインフラを構築する取り組みを行っております。

弊社はこれからも様々な業界の様々な会社様と協力をしつつ、産業インフラの構築に取り組んでいく方針でございます。ご清聴ありがとうございました。





◇ 例 会 変 更 ◇

高知中央RC	6月20日	着港夜間例会(城)	高知西RC	6月21日	最終夜間例会(三)
高知北RC	6月24日	ロータリー休日(三)	高知RC	6月25日	あじさい夜間例会(三)
高知ロイヤルRC	6月25日	ロータリー休日(高)	高知東RC	6月26日	最終夜間例会(阪)
高知南RC	6月27日	最終夜間例会(阪)	高知中央RC	6月27日	ロータリー休日(城)
高知北RC	7月 8日	前会長幹事慰労夜間例会(三)	高知ロイヤルRC	7月 9日	夜間例会(高)
高知RC	7月16日	ロータリー休日(三)	高知ロイヤルRC	7月16日	休会(高)
高知中央RC	7月18日	夜間例会(城)	高知西RC	7月19日	夜間例会(三)
高知東RC	7月24日	ロータリー休日(阪)	高知中央RC	7月25日	ロータリー休日(城)
高知北RC	7月29日→28日	(旧)家族野外例会に振替(三)	高知RC	7月30日	例会場変更(三)
高知ロイヤルRC	7月30日	ロータリー休日(高)			

※例会場ホテル：(三)…三翠園 (城)…城西館 (阪)…ザクラウンパレス新阪急高知 (高)…高知プリンスホテル

 **ニコニコ箱** 【敬称略】

池 和明(宿毛RC) 10月19日 宿毛RC60周年記念式典をよろしくお願ひします。

有田裕彦(宿毛RC) 宿毛RC60歳になりました。どうぞよろしくお願ひします。

二宮邦江(高知ロイヤルRC) 本日は長期交換学生のカミラ・チャベスに帰国挨拶をさせていただき、誠にありがとうございました。

中村 裕司 来週20日から22日開催の弊社の「6月のゆりの展示会」にお問い合わせいただきありがとうございます。リーフレット記載の締切は過ぎておりますが、まだ大丈夫です。私に口頭でお知らせいただいてもかまいません、皆さま、お気軽にご来場ください。

川崎 敦子 昨日10日のロータリー委員会(ロータリー財団・米山奨学)交流会、お疲れ様でした。米山奨学委員長でありながら、急な欠席で申し訳ございませんでした。お詫びにニコニコします。

森田 陽介 } 昨日は交流会にご参加いただきありがとうございます。その席で、本来用意すべきアサヒビールの手配を  
(親睦委員長) } 忘れてしまい、前泊さん他皆さまには大変ご迷惑をおかけして申し訳ありません。今後は、男はだまって  
西岡 剛 } でもなく、たっすいはいかんでもなく、サンナマでもなく、瞬時に感じるキレの良さのスーパードライで  
(副委員長) } 乾杯いたします。

親睦委員会一同 昨夜は今年度最後の親睦交流会、池澤さんちの皿鉢、くらりさんのオードブル、そして吉村シェフ絶品お手製特製パスタもあり、皆さんとニコニコでした。参加していただきました皆さまありがとうございました。そして、この1年間、毎回の交流会、会長幹事そしてSAA委員会さん、日程調整し参加していただき本当にありがとうございました。引き続き、みなさんと来期もここに交流していきたいと思ひます。そして、25日のあじさい夜間例会も何卒よろしくお願ひ申し上げます。

◇ 出 席 率 ◇					
	総数	出席	欠席	マイキャップ	出席率
6月11日	(-)86	53	25	1	68%
5月28日	(-)87	54	12	14	85%

● 累計額 [6月11日現在]

ニコニコ箱	788,800円	ロータリー <small>さんさん</small> 燦燦基金	218,800円	ポリオ募金	529,200円
-------	----------	--------------------------------	----------	-------	----------

■ 次週のプログラム [6月25日]

あじさい夜間例会 18:30～ 三翠園

創 立 昭和12年10月  
例 会 日 火曜日 12:30～13:30  
例 会 場 三翠園ホテル TEL(822)0131  
事 務 局 高知市本町3丁目3-39 高知放送南館8階  
TEL(824)8660 FAX(824)2529  
E-mail shinairc@joy.ocn.ne.jp  
HPアドレス http://www.221.ne.jp/kochirc/